
経済 TOPICS

No. 176

(2020年6月22)

景気ウォッチング（要旨）

I. 日本経済 … 新型コロナウイルスの感染拡大により、引続き悪化している。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外需の急速な減少に加え、内需も「緊急事態宣言」は解除されたもののソーシャルディスタンスなどの感染再拡大を防止するための対策を継続せざるを得ないことから、引続き悪化している。

金融市場では、株価が、実体経済の悪化の長期化や再拡大への懸念と、経済活動の再稼働への期待感などが交錯し、大きく振れながらも徐々に回復している。株価は22,000円台、長期金利は0%程度、為替は106~109円/ドルで推移している。

II. 米国経済 … 新型コロナウイルスの大規模な感染拡大により、引続き悪化している。

新型コロナウイルスの大規模な感染拡大に伴う経済活動への強い制約は徐々に解除されているが、再拡大が懸念されているほか、生産や消費が急減し雇用も失業率が高水準となっているなど、引続き悪化している。

金融市場では、株価が、実体経済の悪化の長期化や再拡大への懸念と、経済活動の再稼働への期待感などが交錯し、大きく振れながらも徐々に回復している。株価は25,000~27,000ドル、長期金利は1%弱で推移している。



京都銀行グループ

京都総合経済研究所
